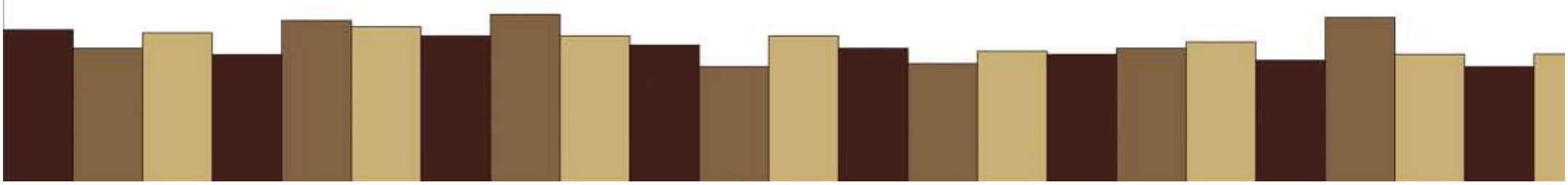


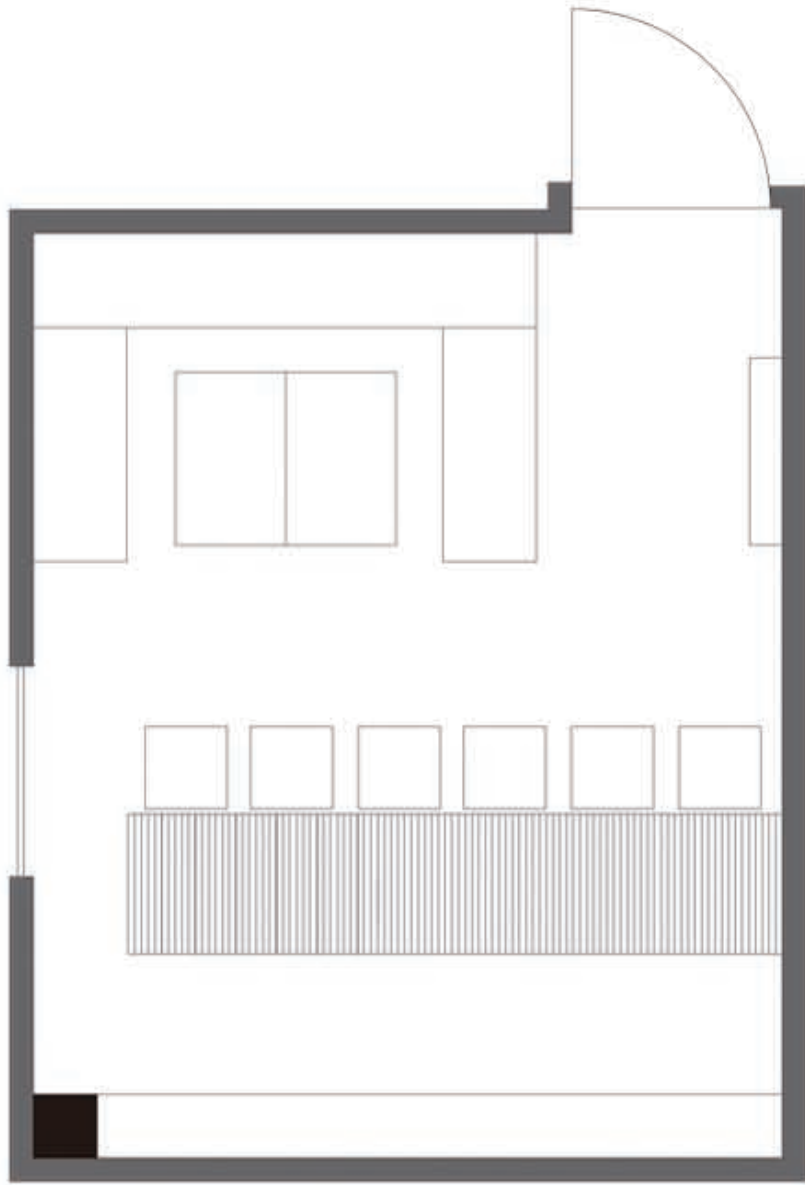


doragon-i

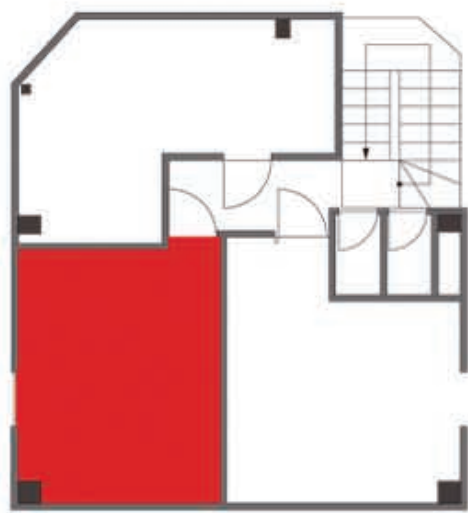


2005年 2月20日竣工



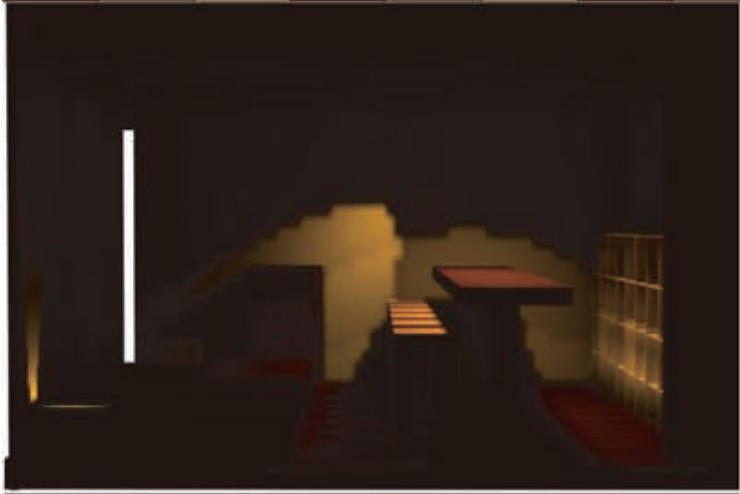


クライアントからの要望で予算100万円以内とのこと。
極力安い素材を使わなくてはならないため、コンパネ等の集成材
を使うこととなった。
コンパネをメインに使い、空間を構成させていった。
薄くスライスした集成材を一枚一枚積層させる造りとなっている
手触り感のある工芸品のような繊細な内装を目指した。



25mm~10mmにスライスした
板を積層させ適度な段差を
もたせた。
踏んだ時の感触が残るように
する。





イメージパース



コンパネをスライスし材料として使用。
部材は三色（チーク ウォルナット、
メイプル）と無塗装に分ける。
ラインを強調するため四色の部材を
ランダムに積層させ、空間を構成させる。

四色の部材をランダムに合わせて
一つのブロックとしそれを繋げていき
家具、空間の全体を構成させていった。

壁は珪藻土（アイボリー）で
落ち着きを持たせると同時に穴蔵的
空間を表現した。





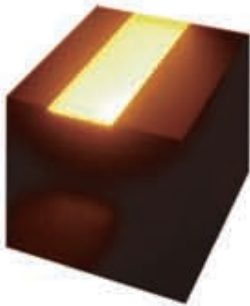
ボックス席ソファ



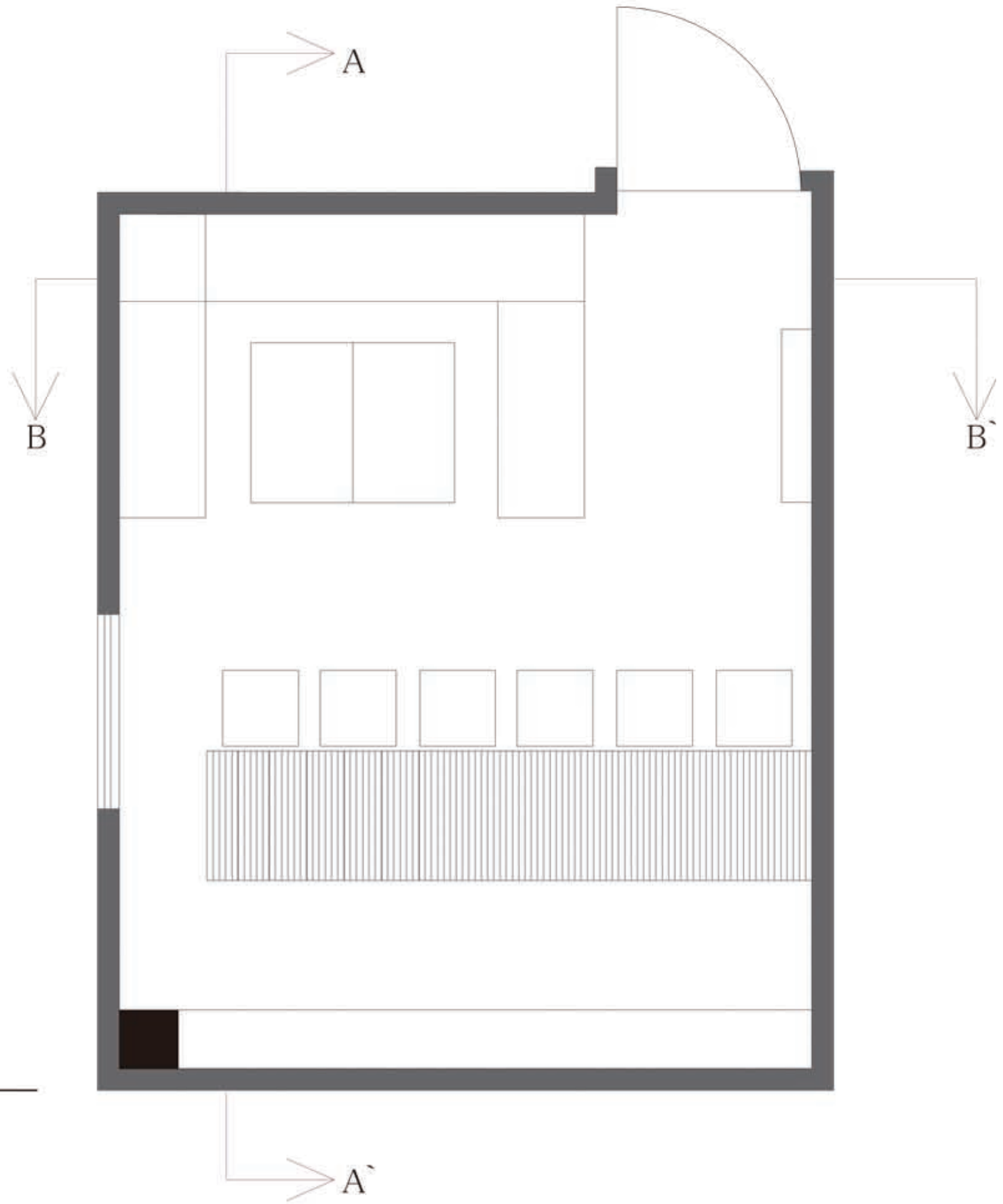
テーブル
スツール



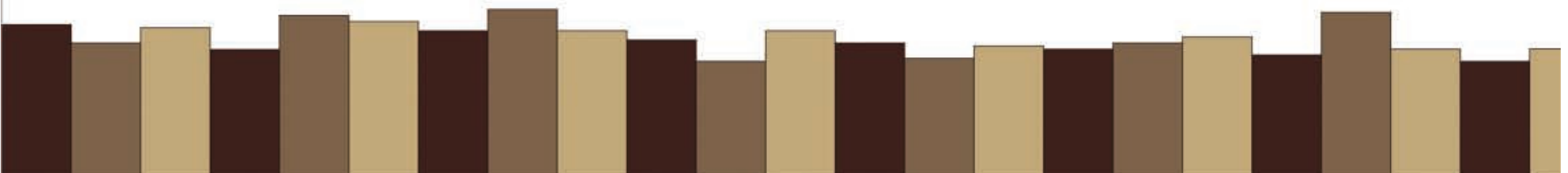
立ち飲みカウンター
カウンター

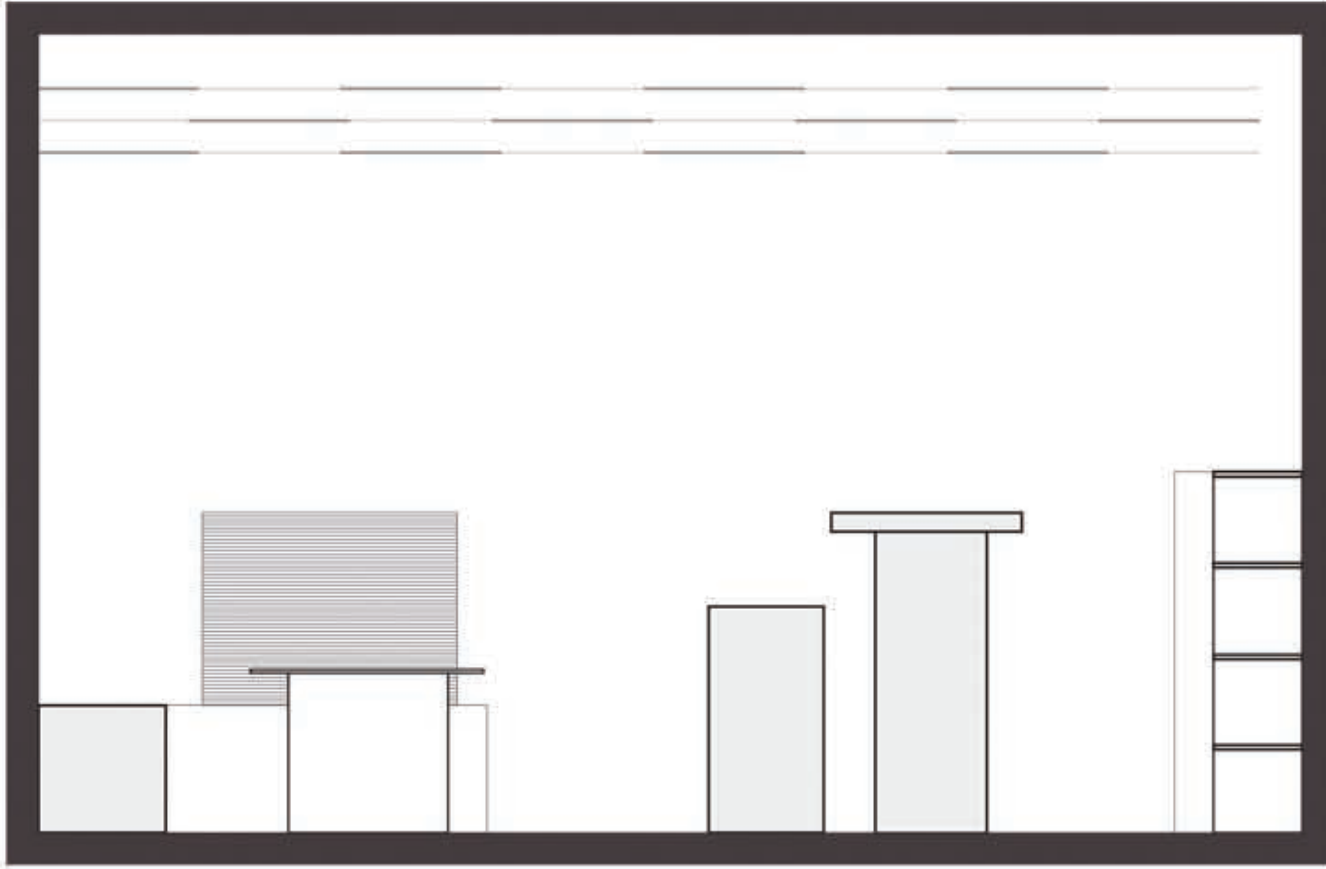


ボックス席照明



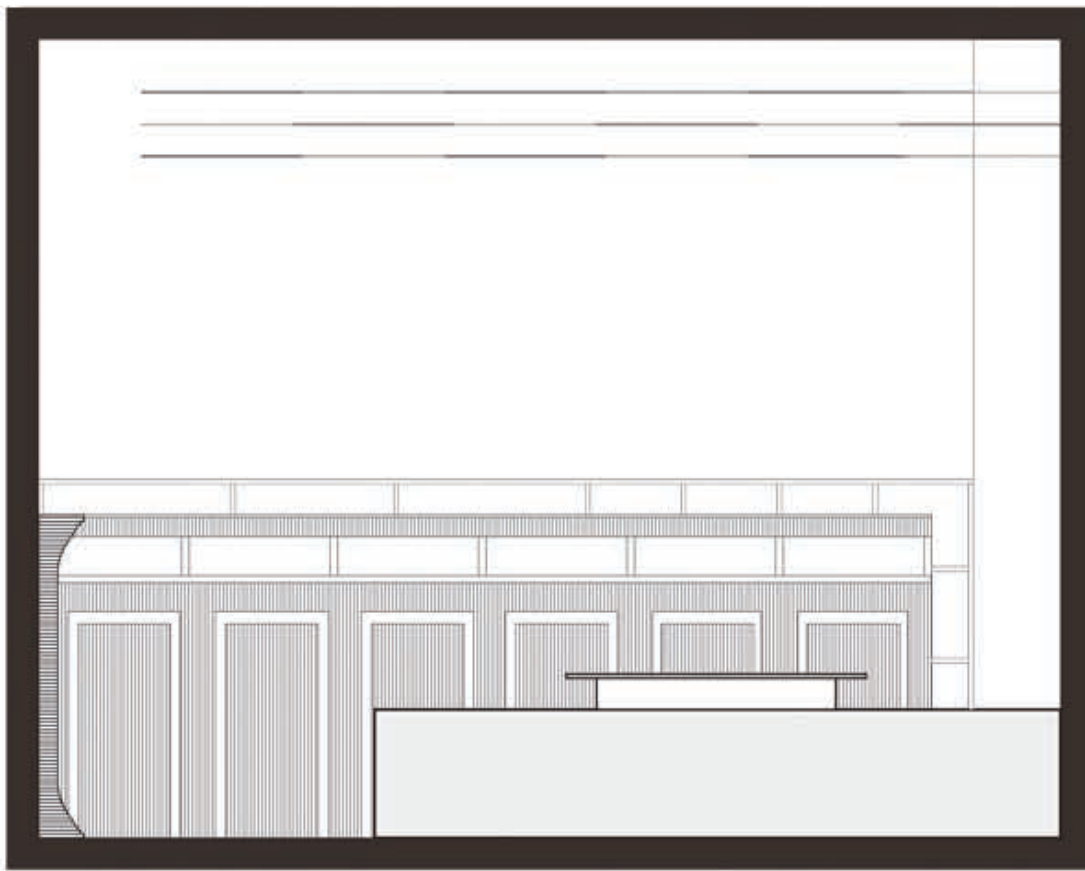
平面図 1/25



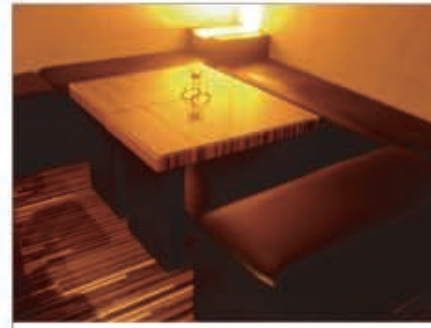


壁：珪藻土
床：コンパネ

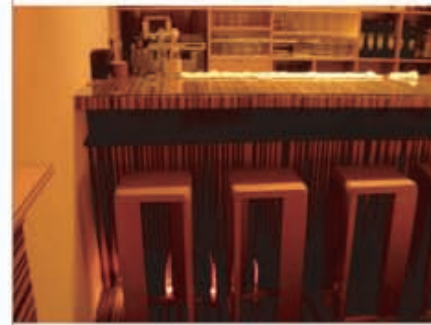
A-A`断面図 1/25



B-B`断面図 1/25



ボックス席



カウンター席



カウンター

